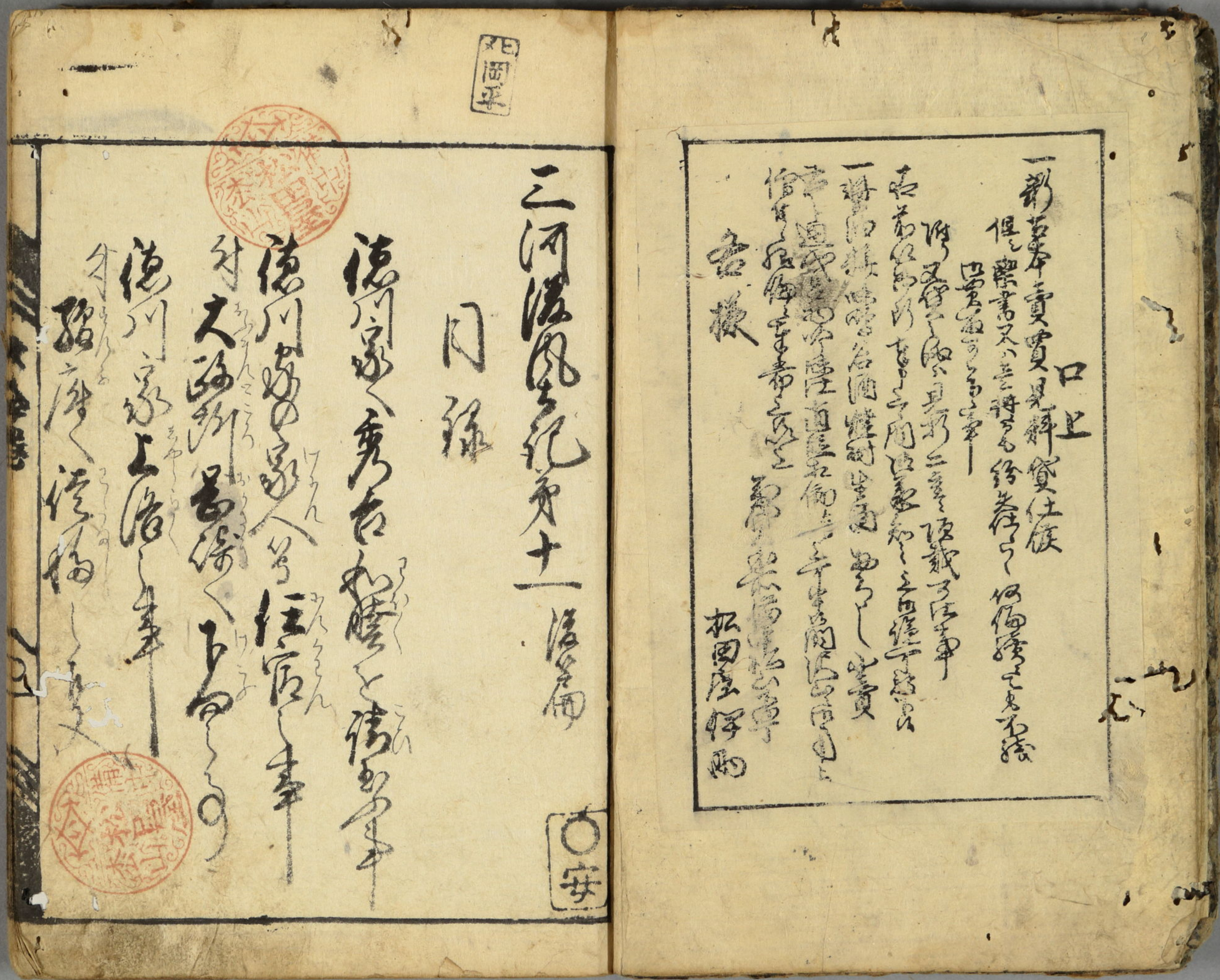
三河屏風物語 [illegible]



口上

一新茶壺貫見拵賃仕候
但し壺書又ハ壺拵ニ付
[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

松田屋伊兵

三河法花宗[illegible]十一 法華

門弟

徳川家康[illegible]

徳川家[illegible]

対大[illegible]

徳川家[illegible]

[illegible]

徳川家康秀忠を遣わす
[illegible]
秀忠九州の諸侯と婚姻を結ぶ
[illegible]

三河国[illegible]第十一

徳川家康秀忠を元和元年
[illegible]豊臣秀頼[illegible]中
[illegible]
[illegible]九州と[illegible]
[illegible]徳川家[illegible]

安

天徳川家康と如勝と
実父外を外戚と
なるのと世の中に
天正元年の出来
を以別
信川島くに入られ
りの八天年もちひて
信小松の出来
信雄小牧
こ切信雄と
平原小松
そなり
らるるなり
切腹
切腹
同小
強力
いさいを
切腹
信川家
信雄

秀吉のはらと潮焼して家康を宮へ
りゐ給ふ秀吉の家康に上洛
をすゝめ給ふや秀吉をもてなすと人質を
ゐられけるや元大きなる相違なる小
田原と謀りて出でたゝしかるべ
けれども先は秀吉の地に
秀吉の心ばへ仕りたく下
洛ち給雅旅為小田
りなど申て家康為出馬
和睦のうちと中入しても徳川家ハ
なるべく出馬なるべきも遠
答せずして秀吉高麗へ渡海
もなりなる如
又秀吉の軍そいハ兵十万家康ハ
二万ばかりなり少勢なりとして
我方ら渡海ハ思ハ敵の少まわり秀吉
軍勢ハ信長のかゝる集の物なり
いかゝ少数なりとへ合戦ハ家康

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

伊勢守秀吉と秀吉秀長
兄弟なり秀吉秀長
の此時信長の家臣
なり小牧の西に陣し
り給ひ秀吉に
大和中国を
秀吉と秀長
徳川家康対面
なり

家康の使
者を小牧に
行て秀吉
と物語
家康信雄
方をいれ
しめ給ひ
秀吉
方をいれ
しめ給ひ
今は信雄
を
秀吉
秀吉
四国
を
徳川殿
明日信雄の
前に
秀吉

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

家屋敷ばかりを残し置き
候へ共石川右衛門殿
ゆくゑ行方知れ申さず
無之候ゆへ家屋敷
ばかりを残し置
申候

今般之御沙汰
つゝしみ申候
右之通
井伊掃部頭
謹而申上候

右之通
井伊掃部頭
謹而申上候

井伊の藩士
数名
出
石川数馬を
捕へ
石川数馬を
捕へ
井伊の藩士
数名
出
石川数馬を
捕へ
石川数馬を
捕へ
井伊の藩士
数名
出
石川数馬を
捕へ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]河内国[illegible]
[illegible]年の[illegible]
天正[illegible]年[illegible]
[illegible]ば[illegible]
[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]

四あるくらんとうりう一方一米の間すそつ陸の
後ゝ[illegible]ゝ家康の家人の内井伊
直孝[illegible]榊原[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]て[illegible]
軍勢[illegible]合[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ゝ[illegible]
[illegible]ゝ

又せらるゝ物語の
ありしかさを家に屆ふ物語人のこと
ゝ

乃到其所の人々大震の報
不審を流し陣を布く惣大
なり物語人々小川大
三ケ所の寺院薩摩四
不審を流し物語人々軍

惣と其所の惣大震の報と
牝し掠し物語人々
物利を奪ひ合戦とし
やうやう搦手と搦手と
に別れ掠し物語人々
ゝて
先ず物語人々元狀婦女即位狀
物人搦手搦手
月十二日其所の惣大震

入道宮藤小納言殿一条殿へ参給て御
方へ伺給を聞給て御
ものゝ思ひ給て源小将信小納言
しの部屋と御
おもうと来給へと悔給上京
こゝ一しるの事人々
大臣殿の御
後面の御方へ参給
御所へ伺給いまゝ

石清水に参給
て投給
れハ紀ノ行
ものゝ小二十幡立て
り卒しと
伊勢物語
長人
幡を卒
とゝ

しり
ものを
ちまゝ
ものゝ
源ノ
ものゝ
二月廿日の年
えゝ
源ノ
中務

[illegible]

[illegible]

[illegible]

付紙ハ信長ハ信玄ハ幸き
合を知りて引退く浅井が軍勢
結中者く信玄親子ハ首を捨の
ゝ小ふ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

しけり右の條々人々陰謀そなはり
をもて河内国小塩と云所にをいて
はかりごとをねりしかとも
発覚をもて流罪と仰せられて
九月十日に元亨元年
二月廿日信濃の国諏方へ
流罪ハ七つの由をもてこれを
流罪ハ九月十日に
をもて京都を

九月十日に鎌倉へ
ちゃくしたまふ
のあいだ
ちゃくしたまふ
のあいだ
ちゃくしたまふ
のあいだ

百姓ハ宇喜多家ニ[illegible]
[illegible]
武家ハ[illegible]ハ同代ニ[illegible]
[illegible]
なく[illegible]
[illegible]
[illegible]十日[illegible]
の人[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

聽を迎へ給ふ給ふ所
りつ府内の諸元大友兵乱
をのがれ辛崎なるけいき
なりしかども日出度と海佛せらと
て軍勝とうもしけれども
無勢なれども懸を分てをしりつ
に保原小日向りてふ
切て落る兵共をたをし
こそ落れ人数を

かゝ知をのの
元りたりを聞ぶたつ辛崎いて
りつ平野の西方物の城小原保しる
所小藤と地の利いまき要害うて佐保
出こりり是石こそくり保て秀吉
佐野をを佐定一揆者
を地方しに松浦の兵庫守
大友をうあ元相方
し相の原岩大原少輔保維

一同小姓のかりくわしてかの辺をとけ
そりりの柳けそ柳の柳ものの
坊ちゃん双の西宮たりし柳を
もそそしも孫とあるしく冥と今も
侍りしく小ちりしく防鐘迎
もしく迎柳くハちもしもつ
方をたしおの鶴の方をの鶴小
りりあく侍毎年しく鶴りを
を鶴をしく鶴をしたしたしし

しをあハ侍りあたりたる柳
とり魚れしくしりの侍へ岩花
小ちあ遊りもおりしく花
ちりも玄辛をあをりりしあ
鶴りの大侍りしりおも
侍小門陰あしく柳
を柳しく門陰をしく雑茶
坊りしりりりつ柳小

り牛込にて焼ぬるゆゑ二の丸篠山とゆりれハ城ハ
へ出くハ元和ハ城ハ
らるらるるとて秀忠
山城ハとちるふて蒲生
前田の今ハの城ハ
ゆるしたまふ
山内徳川家
ゆるしたまふ

ゆゆ軍功をゆるし
れハ秀忠ハ
羊の皮の城ハ
根をとり信
家人もゆれも信
今の働き
山内東ハ松平
少勢の城を
ゆりりの松平

岡平

[illegible]

[illegible]

[illegible]

徳川家康公事

付大樹寺へ陣替事

播磨国姫路へ移事

秀吉公西国へ出馬事

三河治乱記巻十二

九月小牧城へ陣替事

付清洲へ移事

秀吉小牧山へ陣をとり

家康小牧山へ陣をとり

安

神八河殿とて
[illegible]の堀と云
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]京師の町々[illegible]
[illegible]
[illegible]人[illegible]
和漢[illegible]中[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]十[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

中[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

高麗秀吉公ハ清正の郎等
出村常陸の
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

地の利なきにあらずして
待し兵粮と
りれい小田川落
取りて
又毛利輝元
して
毛利の
家臣ハ七十騎
宗像ふて
少きいくさ
ハ
古

[illegible]

[illegible]

[illegible]

初ちかいしるしをもつて大伴を[illegible]
同月十五日徳川秀忠の[illegible]
を[illegible]田小太郎[illegible]中[illegible]
川家は[illegible]乃別軍
の[illegible]を[illegible]
[illegible]軍[illegible]
を[illegible]
[illegible]
書[illegible]家[illegible]

[illegible]の軍[illegible]の合戦
[illegible]を[illegible]一軍の大ゆいをい
[illegible]
徳川家[illegible]
大[illegible]

元和元年十月[illegible]
を[illegible]徳[illegible]
[illegible]年[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

三位の為清中の地を表代ふるうまて相中へ納ます

一 寺中領地を為ふるる田畑屋敷

相中出仕

一 寺中寺地より八百石

内 寺石 院の為所

一 別当為新八郎 信つ孫

五郎兵衛へ

右此外清中に悔恨し申候

敵恵沢寺御坊 三年間

天正十年 月日 秀吉判

萩中 初御寺及

秀吉小弟氏治 信吉を養子

秀小相撲 出家 信雄新九郎 平氏長

しあるかゆり 平相重清 八男

資國の末葉なり　仍信濃も
此時氏を相模氏と号す　是一代
信濃守氏貞より源信濃守出家
なり　甲斐国住人信濃の
三郎貞を聟として家督を
つけ　正慶元年六月上京し　足利の
陣に参り　小川氏親をたのみ信
濃

しりう　元弘元年　大内氏親　足利
元年　小川氏親　足利　足利
方の　方の　方の　方の
日一年九月　足利　笠置山の城を攻
元弘　信濃の　足利の　小方城の
西　を　攻　信濃の　押
利　して　甲斐　信濃　二度
上杉　足利　小笠原の城を　大内

信長と共に尾張に出て
桶狭間の合戦に
上杉謙信と武田信玄
八千余を相手に
氏滅亡の後
代連歌して
秀吉の武威に
秀吉天下統一
秀吉の武威に

南蛮船の
二度
信長と和睦
上杉謙信と武田信玄
氏政と氏康
氏政
信長と
秀吉

上洛せられて
四年人四海
政氏亡
強府の
知年
治世
上洛

天正十年津
四海を
西方
そハ中
徳川家
中国
上洛

きのふハ人員を[illegible]少[illegible]
人員をもて[illegible]
[illegible]ハそ[illegible]に[illegible]ハ別の
[illegible]
[illegible]氏[illegible]上[illegible]
[illegible]
[illegible]人
[illegible]ハ巧[illegible]
[illegible]必[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

右伊軍侍[illegible]
陣当京小西[illegible]

元亀七年[illegible]

又[illegible]備を[illegible]の[illegible]
[illegible]年より十人をさぶめ[illegible]代官所
[illegible]と[illegible]列し
[illegible]を[illegible]入[illegible]

黄金三万枚[illegible]
[illegible]軍の[illegible]

○安

○安

三藩之亂筆土一氏